



参加費
無料

ダブルケア時代のライフデザイン “子育てと介護”の ダブルケアシンポジウム

子育てと介護が同時期に重なるダブルケア状態にある人は、少子高齢化、晩婚化、出産の高齢化等を背景として、今後も増加していくと見込まれています。

ダブルケアとなっても安心して暮らし続けるために必要なこととは何か？当事者、関係者のみならず、皆で考える機会としてシンポジウムを開催します。ぜひご参加ください。

開催日

令和3年1月29日(金) 13:30~15:30(開場13:00~)

開催方法

対面と収録動画のWeb配信の併用(新型コロナウイルス感染拡大の防止策として)

対面	会場:熱田区役所	定員 20人
		申し込み締切 1月15日(金)
	※定員を上回るお申込みがあった場合、抽選にて決定いたします(先着順ではありません) ※抽選結果、および参加方法の詳細につきましては、電話、FAX、メールにてご連絡いたします。 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、対面形式が中止になる場合があります。	
配信	収録動画のWeb配信	
	後日、名古屋学院大学ホームページ内にて収録動画のWeb配信を予定しています。 ※一定期間、どなたでも視聴可能です。 ※配信期間は、後日、大学ホームページにてご案内します。	

お申し込み

お申し込み詳細につきましては裏面をご覧ください

主催:熱田区役所・保健センター、名古屋学院大学、熱田区社会福祉協議会
協力:ダブルケアパートナー、熱田区いきいき支援センター、熱田児童館、
なごや子ども応援委員会、エリア支援保育所(高蔵保育園)

君を待たまち 熱田



お問い合わせ

熱田区役所 民生子ども課 052-683-9911

ダブルケア時代のライフデザイン

“子育てと介護”のダブルケアシンポジウム

プログラム

- ① 基調講演 (名古屋学院大学現代社会学部講師 澤田景子)
- ② 名古屋学院大学学生によるプレゼンテーション
- ③ パネルディスカッション

コーディネーター

山下匡将 (名古屋学院大学現代社会学部准教授)

パネラー

澤田景子 (名古屋学院大学現代社会学部講師)

杉山仁美 (ダブルケアパートナー代表)

伊神智代 (熱田保健センター保健看護主査)

長嶋寛子 (熱田区いきいき支援センター長)

本シンポジウムは名古屋学院大学が選定された文部科学省「私立大学研究ブランディング事業(2018年度採択)」および「第4次熱田区地域福祉活動計画」の一環として共催するものです。

申し込み方法(対面)

●ネットから

下記URLを入力、もしくは右のQRコードを読み込み、申し込みフォームからご登録ください。

<https://req.qubo.jp/ngu/form/wcare0129>



●FAXから

下記申し込み表をご記入のうえ、切り取らずにFAXを送信してください。

申し込みフォームが開きます

対面形式での参加を希望される方
FAX申し込み票

FAX: 052-682-6813

申し込み締切: 1月15日(金)

※収録動画のWeb配信は申し込み不要です

お名前	ふりがな	年代	性別
		代	男・女
ご住所	〒 -		
電話番号	FAX番号		
E-mail			

※お申し込みは、お一人様1枚でお願いいたします。

※ご記入いただきました個人情報、本シンポジウムに関わるもの以外の目的には使用いたしません。